

# サブドレン他水処理施設の運用状況等

2021年12月23日

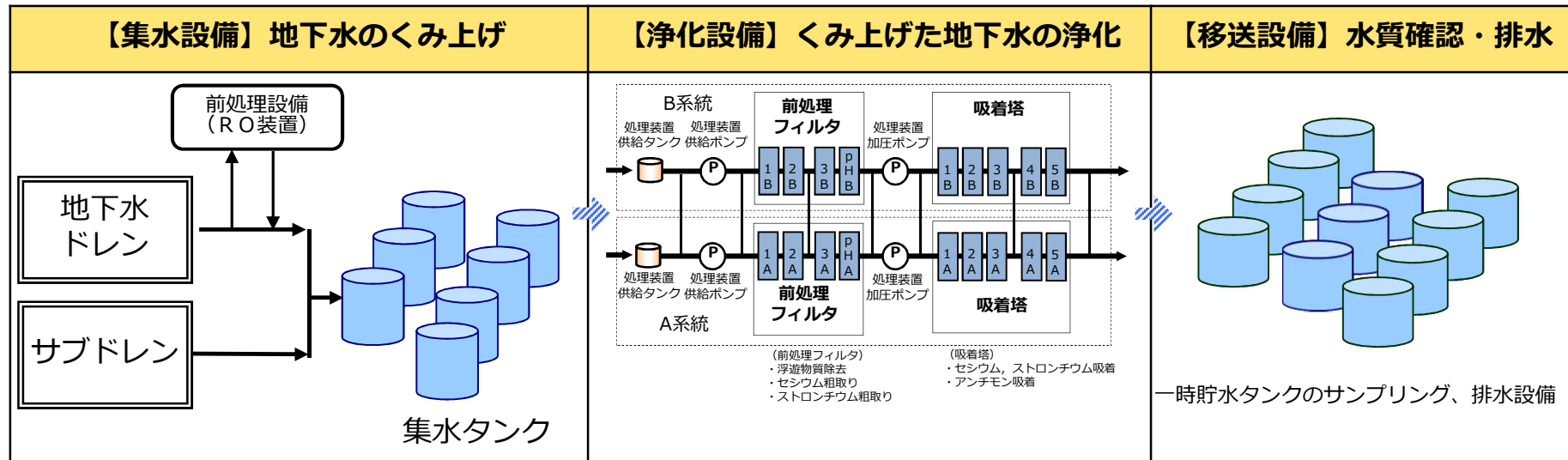
**TEPCO**

---

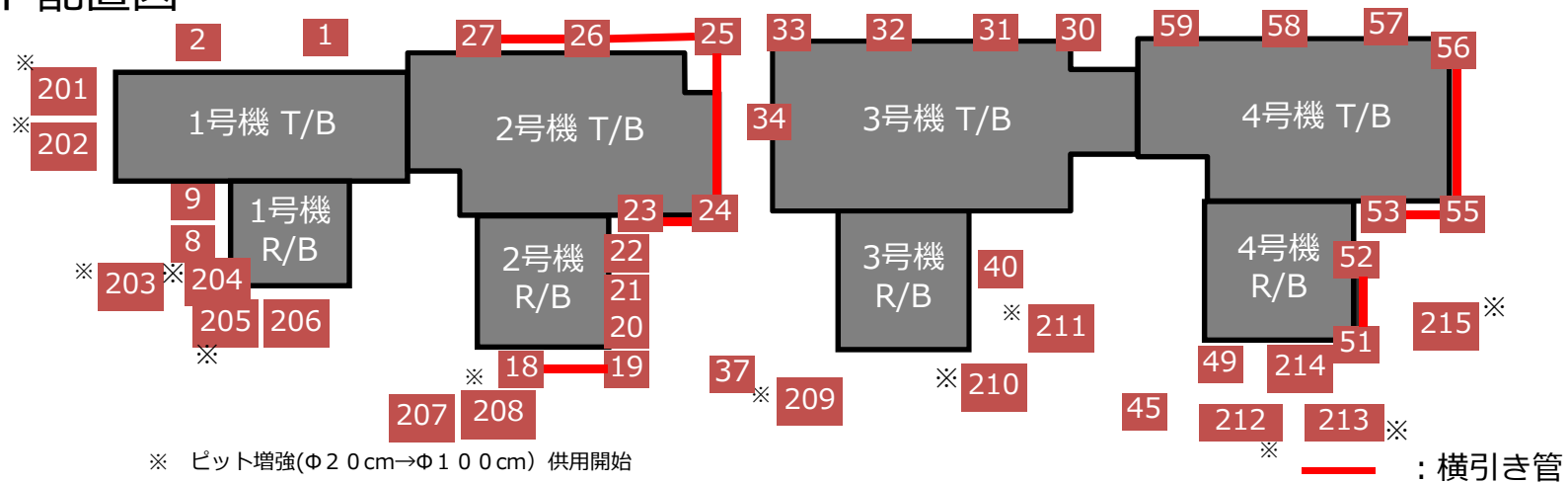
東京電力ホールディングス株式会社

# 1-1. サブドレン他水処理施設の概要

## ・設備構成

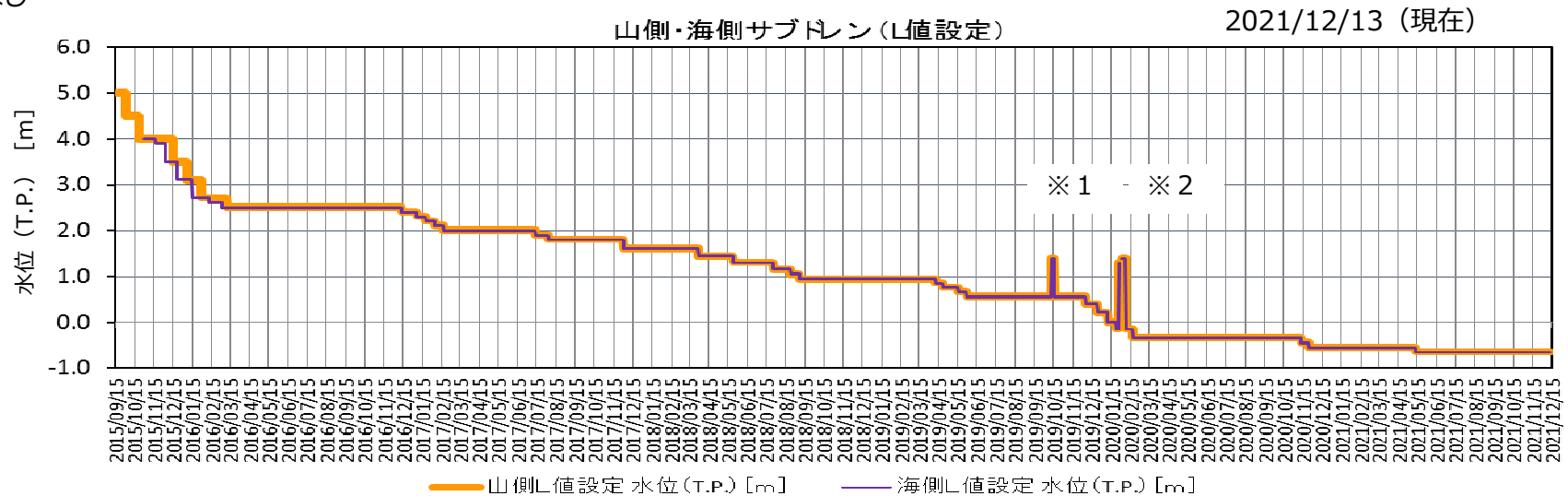


## ・ピット配置図



## 1-2. サブドレンの運転状況（24時間運転）

- 山側サブドレン設定水位のL値をT.P.+5,064mm から稼働し、段階的にL値の低下を実施。  
実施期間：2015年 9月17日～、 L 値設定：2021年5月13日～ T.P.-650mmで稼働中。
- 海側サブドレンL値をT.P. +4,064mm から稼働し、段階的にL値の低下を実施。  
実施期間：2015年10月30日～、 L 値設定：2021年5月13日～ T.P.-650mmで稼働中。
- サブドレンピットNo.30,37,57を復旧し、2018年12月26日より運転開始。No.49ピットは復旧後、2020年10月9日より運転開始。
- サブドレン集水設備No.4中継タンク内の油分確認により、No.4中継サブドレンピットのうち、停止中であったNo.40,210,211について、ピット及び移送配管内の油分回収を実施し、汲み上げを再開した。
  - ・'20/11/26 No.4中継タンクの水位計異常に伴い、No.4中継サブドレンピットを停止
  - ・'21/1末 No.4中継タンク内の油回収及び清掃を実施し、No.4中継サブドレンピット（8箇所）のうち、油分が確認されたNo.40及び近隣のピット210,211以外の5ピットの稼働を再開
  - ・'21/3 No.40ピットの油分を回収、経過観察時、適宜油分回収を継続。
  - ・'21/7末 No.40から中継タンクの移送配管の清掃を行い、1時間程度の試運転の実施。（油分1ppm以下）
  - ・'21/8中 No.40,210,211ピットの汲み上げ再開（初期は短時間）
  - ・'21/9 No.40,210,211ピットは、9/6より連続運転。設定水位（L値）はNo.40:T.P.+1,000、No.210,211はT.P.1,500で運用中。
- その他トピックス
  - ・特になし



- ※1 台風19号対応として10月12～15日の間、一時的に全ピットのL値をT.P.1400mmに変更した。
- ※2 1月の大雨に備えて基本のL値をT.P.1300mmとし、2月7日に水位設定値を元に戻した（L値:T.P.-0.15 m）

### 1-3. 至近の排水実績

- サブドレン他水処理設備においては、2015年9月14日に排水を開始し、2021年12月13日までに1,739回目の排水を完了。
- 一時貯水タンクの水質はいずれも運用目標（Cs134=1, Cs137=1, 全β=3, H3=1,500(Bq/L)）を満足している。

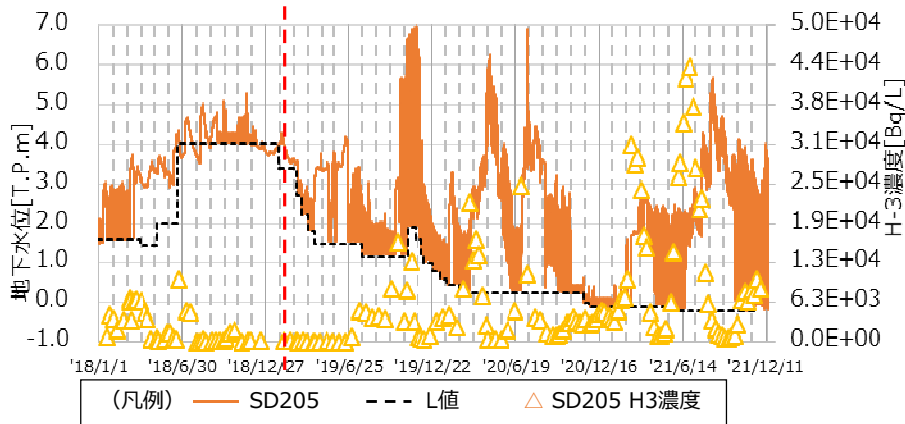
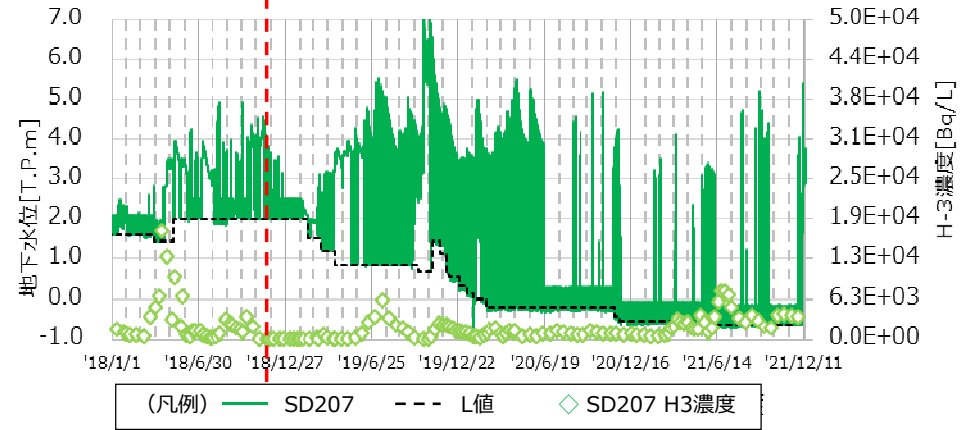
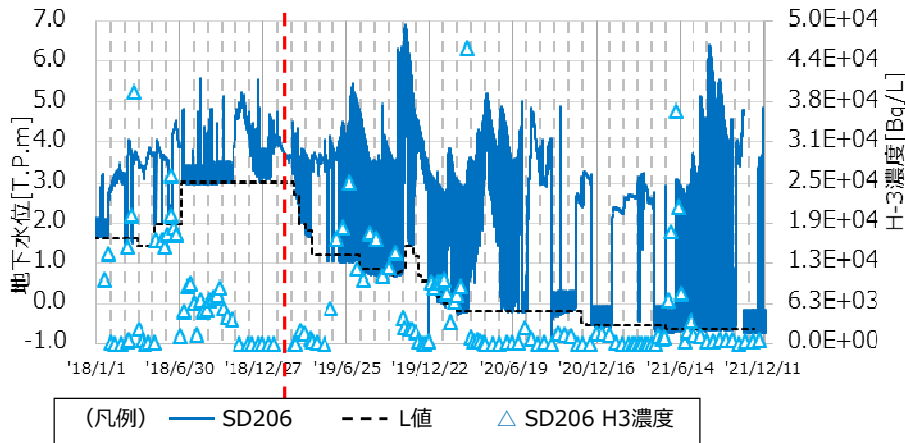
排水日		12/9	12/10	12/11	12/12	12/13
一時貯水タンクNo.		C	D	E	F	G
浄化後の水質 (Bq/L)	試料採取日	12/3	12/5	12/6	12/7	12/8
	Cs-134	ND(0.70)	ND(0.47)	ND(0.77)	ND(0.53)	ND(0.50)
	Cs-137	ND(0.65)	ND(0.96)	ND(0.78)	ND(0.60)	ND(0.65)
	全β	ND(1.8)	ND(1.8)	ND(2.0)	ND(2.1)	ND(2.1)
	H-3	880	970	830	690	690
排水量 (m <sup>3</sup> )		560	571	704	817	768
浄化前の水質 (Bq/L)	試料採取日	11/30	12/2	12/3	12/5	12/6
	Cs-134	ND(5.3)	ND(5.7)	ND(4.7)	ND(4.5)	ND(5.3)
	Cs-137	92	85	110	59	62
	全β	—	—	—	—	280
	H-3	980	1,100	790	680	720

\* NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

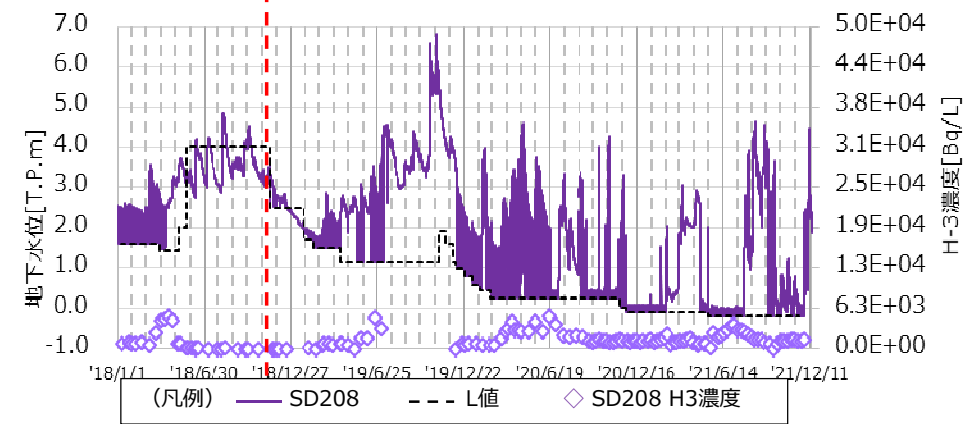
\* 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を1 Bq/Lに下げて実施。

\* 浄化前水質における全ベータ分析については、浄化設備の浄化性能把握のため週一回サンプリングを実施。

# 【参考】 1/2号機排気筒周辺サブドレンピットの水質



2019/2/6地改良完了



2018/11/6地盤改良完了